

第2回 黒島地区連続まちづくりセミナー・開催報告

日時：平成19年11月30日（金） 午後7時00分～8時00分

場所：黒島公民館（輪島市門前町黒島町高池45）

主催：黒島地区まちづくり協議会

当日の参加者：39名

内容

講演：「黒島の歴史・文化・風土を活かしたまちづくり」

金沢学院大学教授・東四柳史明先生

質疑応答

講演の要点

- ・金沢学院大学の東四柳先生には、「黒島の歴史・文化・風土を活かしたまちづくり」と題し、講演いただいた。
- ・黒島の歴史を語る上では、江戸時代の幕府領であったことと北前船で栄えたことの抜きには語れないが、歴史の書物をひも解くと、かなり古い時代から「町場」的な大きな集落であったと考えられるとのことでした。
- ・能登61ヶ村の幕府領のうちで、最大規模を誇った集落であり、幕府領であったことが、住民にとっての誇りとなっており、いまでも能登を代表する町並みや天領祭などの伝統的な祭りが残っている要因であると思うとのことでした。
- ・また、講演の最後には、「地震により大きな被害を受けて大変な思いをされていることと思うが、地震に負けず、伝建地区の指定を目指して、地元が一丸となって頑張ってください」との激励も頂きました。

当日の様子



当日の参加者



講師の東四柳先生